

CONTENTS

PAGE

TOP (巻頭言) ワクチンの光と陰 田代 真人 1

A SPECIAL EDITION

感染症とワクチン

Infectious Diseases and Vaccines

1	総論：感染症に対するワクチン	板村 繁之	4
2	ワクチンで予防可能な感染症	多屋 馨子	6
3	ワクチンの効果	福島 若葉	11
4	臨床現場におけるワクチンの活用と課題	高山 義浩	16
5	次世代ワクチン開発の現状と展望 — RS ウイルスワクチンを例に	柴田 岳彦・高橋 宜聖	20
6	新興再興感染症に対するワクチン開発 ～エボラワクチン開発における最近の進展～	渡辺 登喜子・河岡 義裕	25

HISTORY

骨免疫学(3)			
骨による免疫制御		高柳 広	30

「バイオクリニカ編集委員会 (特集企画)」 (順不同)

編集委員 (代表) 黒川 清 (東京大学名誉教授・政策研究大学院大学名誉教授) 本庶 佑 (京都大学特別教授)

矢崎義雄 (公益財団法人日本心臓血管研究振興会 理事長) 北 徹 (京都大学名誉教授) 戸田剛太郎 (東京慈恵会医科大学客員教授) 小池和彦 (東京大学医学部教授)

門脇 孝 (東京大学医学部教授) 黒川峰夫 (東京大学医学部教授) 小室一成 (東京大学医学部教授) 戸田達史 (東京大学医学部教授)

〔初代委員長〕織田敏次 (東京大学名誉教授・日赤医療センター名誉顧問) 顧問 岡 博 (東京大学名誉教授・東京警察病院名誉院長)

CONTENTS

PAGE

CLINICAL TOPICS

・パーキンソン病治療のための モノアミン酸化酵素 B 型阻害薬：ラサギリン	小林 泰良・服部 信孝	35
・プロバイオティクスのインフルエンザ予防効果とアレルギー	林 隆博	44
・ファージセラピーの臨床応用と課題	岩野 英知・藤木 純平	46
・夏に流行る RS ウイルス感染症	齋藤 玲子・菖蒲川 由郷 他	50
・レセプトデータによる 重症インフルエンザに関する疫学研究	横道 洋司・山縣 然太郎	54
・口腔細菌によるインフルエンザウイルス感染促進メカニズム	神尾 宜昌・今井 健一	60
・A 県における医療関連施設のワクチンプログラム実態調査	松永 早苗	64
・インフルエンザウイルスタンパク質に対する翻訳後修飾	島山 大	68
・ウイルスベクターワクチンの現状と展望	入江 崇・坂口 剛正 他	107

BIOLOGY TOPICS

・Respiratory Syncytial Virus に対する 新規ワクチン開発の試み	澤田 成史	74
・インフルエンザウイルスの糖質科学	日尾野 隆大	79
・耐性菌パンデミックの回避に向けた 細菌多剤排出トランスポーターの解析と阻害剤開発	山崎 聖司・西野 邦彦	86

NEWS FROM INDUSTRY

1 横孔型中空マイクロニードルによる経皮薬液送達	小粥 教幸	91
2 鳥インフルエンザウイルスのヒト感染メカニズム	酒井 伸夫・鈴木 康夫 他	94
3 バイोजェニックス複合乳酸菌生産物質 「Sixteens [®] 」のメタボローム解析	村田 公英	100
4 「腸内フローラ」が作り出す物質が健康のカギを握る!	光岡 知足・村田 公英	103

当社は、その理由の如何に係わらず、本誌掲載の記事(図版・写真等を含む)について、許諾なしにコピー機による複写、他の印刷物への転載等、複写・転載に係わる一切の行為、並びに翻訳、デジタルデータ化等を行うことを禁じます。無断でこれらの行為を行いますと損害賠償の対象となります。
連絡先：(株)北隆館 著作・著作権管理室 03-5720-1162 e-mail: hk-ns2@hokuryukan-ns.co.jp URL: http://www.hokuryukan-ns.co.jp

「バイオクリニカ編集委員会 (特集企画)」 (順不同)

編集委員 萩原 正敏 (京都大学医学部教授) 川上正舒 (自治医科大学名誉教授・練馬光が丘病院院長)

中尾一和 (京都大学医学部教授) 板倉光夫 (徳島大学名誉教授) 三木哲郎 (愛媛大学名誉教授) 祖父江 元 (名古屋大学医学部教授)

千葉 勉 (京都大学名誉教授) 熊ノ郷 淳 (大阪大学医学部教授) 高橋 良輔 (京都大学医学部教授) 金倉 譲 (大阪大学医学部教授)

稲垣 暢也 (京都大学医学部教授) 妹尾 浩 (京都大学医学部教授) 木村 剛 (京都大学医学部教授)